



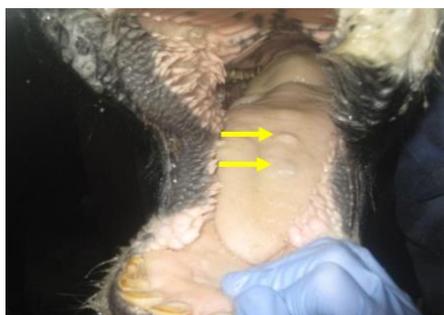
韓国で口蹄疫が発生！

平成28年1月12日、韓国(全羅北道金堤市の豚670頭を肥育する農家)で口蹄疫(血清型O型)の発生が確認されました。牛・豚等の偶蹄類を飼養する方は、早期の通報と発生防止対策の徹底をお願いします。

疑わしい症状を見つけたら直ちに通報を！

口蹄疫は、偶蹄類(牛、豚、めん羊、ヤギ、いのしし等)がかかる感染力の非常に強い伝染病です。発熱や食欲不振に始まり、後に**よだれ**を流したり、跛行をしたり、**口、ひづめ、乳房に水ぶくれ**ができるのが主な特徴です。

～ 牛の症状 ～



舌の水ぶくれ



口内のびらん(ただれ)

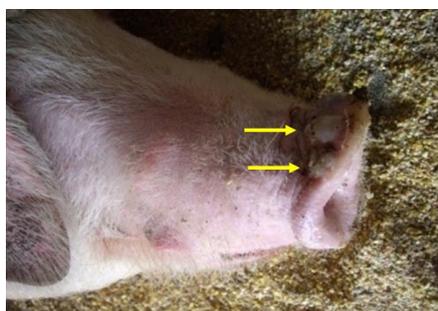


多量のよだれ(泡沫性)

～ 豚の症状 ～



蹄の剥離



鼻端の水疱



乳房・乳頭の水疱、びらん

毎日必ず**健康観察**して、おかしい時には、すぐに**獣医師**や**家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

◆青森家畜保健衛生所◆

電話:017-764-1744 (夜間・休日:090-2274-0474)

韓国における口蹄疫の発生状況 (2016年1月以降)

過去の日本での発生をみると
まず韓国で発生しています！



2000年 → 2000年

2002年

2010年 → 2010年
2011年

2014年 → 2015年

侵入する可能性
は非常に高い！

全羅北道 金堤(キムジエ)市
2016年1月11日 豚(O型)



※ 日付は申告日
※ 出典: 韓国農林畜産食品部 等

○2014年以降の韓国における口蹄疫の流行(O型)

- ・2014年7月～8月: 3件(豚3件)
慶尚北道(2件)、慶尚南道(1件)
 - ・2014年12月～2015年4月: 185件(牛5件、豚180件)
忠清南道(70件)、京畿道(56件)、忠清北道(36件)、江原道(11件)、
慶尚北道(8件)、仁川広域市(2件)、世宗特別自治市(2件)
- ※前回最終発生日: 2015年4月28日(忠清南道洪城郡 牛)

発生予防の徹底をお願いします！

- ☑ 農場の出入口に看板を設置するなどにより、農場内へ不要・不急な者を立ち入らせることのないよう関係者以外の立入を制限しましょう。
- ☑ 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。
- ☑ 農場の出入口に踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。
- ☑ 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これら国の農場からの郵便物等は、衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- ☑ 農場を出入りした人・車両等に関する情報を台帳等に記録し、少なくとも1年間は保管しましょう。

